

WA

DA

I

NA

MI

KI

RI

SA

RO

N

第118回 わだい浪切サロン

和歌山大学・岸和田市地域連携事業

これからの地域福祉のあり方を考える

～真の地域共生社会の実現のためにできることは何か～

話題提供者 かながわ
金川めぐみ氏

和歌山大学経済学部経済学科 准教授

福祉の世界では今、「地域共生社会」という言葉がキーワードです。これは「支え手側と受け手側に分かれるのではなく、あらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティ」を指します。

「何だかウソっぽいなあ」なんて思います？でも今や、全国各地でこのような地域共生の視点に基づいた福祉のまちづくりが進みつつあります。そしてそこでは少しずつ、私たちの社会そのものを変える変化が起きています。講演ではそのような福祉のまちづくりの取組みを紹介した上で、私たちが真の地域共生社会に基づく福祉を地域で根付かせるためにできることは何かを考えたいと思います。

参加無料
申込不要

日時

2019年 12月 18日

水

19:00～20:30

場所

岸和田市立浪切ホール 1階 多目的ホール

問合せ先

和歌山大学 岸和田サテライト

岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

Tel & Fax : 072-433-0875

【E-mail】 kishiwadastaff@ml.wakayama-u.ac.jp



南海本線「岸和田」駅下車 徒歩約10分

駐車場有（終日無料）



わだい浪切サロンとは 毎月第3水曜日（2月と8月を除く）の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催する mini 和歌山大学です。和歌山大学の教員等が、地域のみなさまに身近な研究テーマや旬のトピックスをわかりやすくお話しします。参加費は無料、どなたでも参加いただけます。